

子どもにとって何が必要？

PTA 渡邊小百合

- 1 子どもを取り巻く社会の現状
- 2 教育とはなんだろう？
- 3 現場の教員や保護者の声

平成29年1月21日

1 子どもを取り巻く社会の状況

- 相模原市の知的障害者施設での殺傷事件
- 福島県から自主避難した児童生徒へのいじめ
- 沖縄県の米軍ヘリパット建設での機動隊の「土人」発言
- 今の子どもたちのアンバランスさ

2 教育とはなんにかつ？

・・・社会を維持するための人間を育てること

(1) 身につけたい力

実生活に必要な能力

読み
書き
計算

集団の中で必要な能力

思考力
判断力
コミュニケーション力

人間として必要な内面

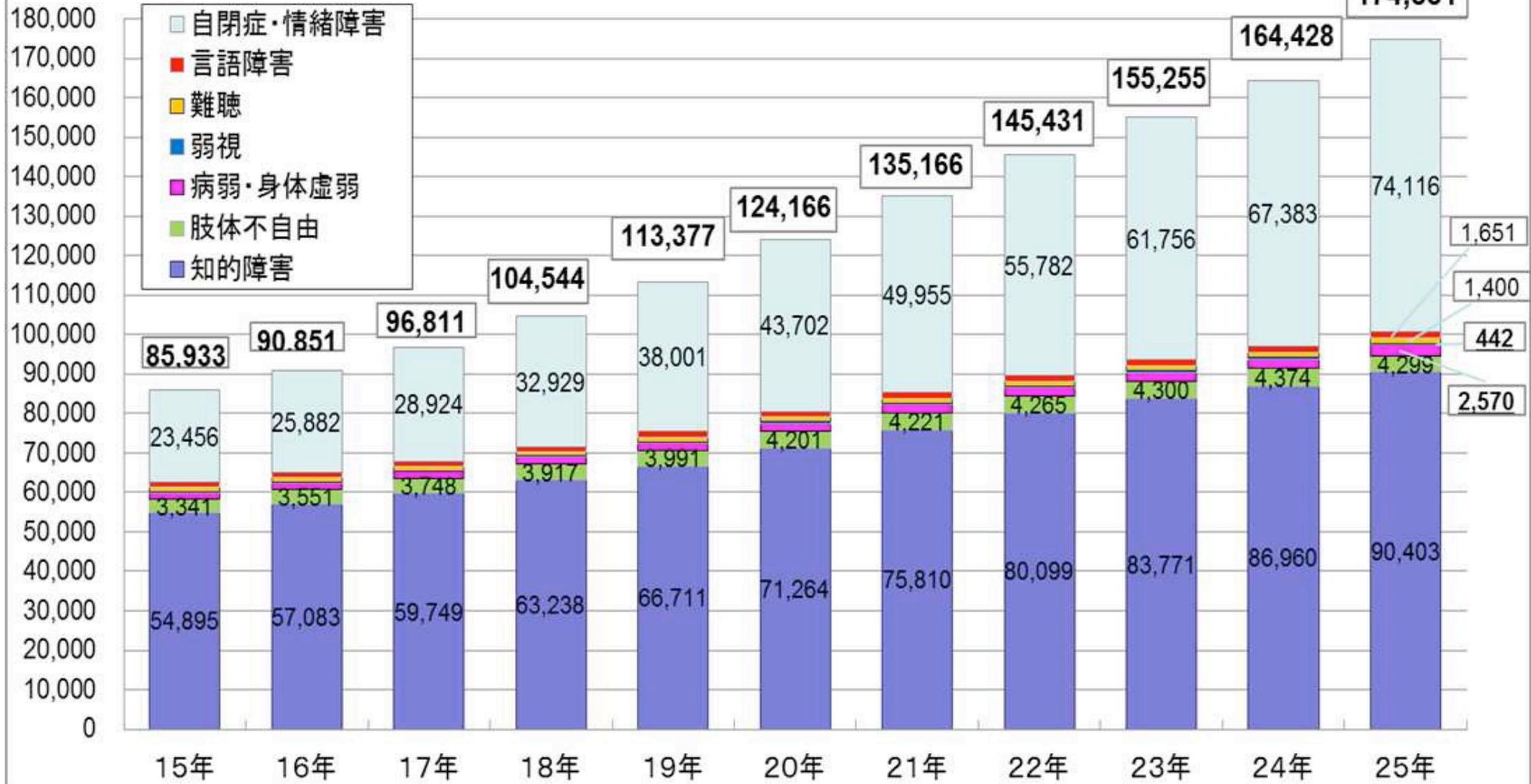
正義の目
思いやりの心
自己肯定感

(2) 『みんなの学校』

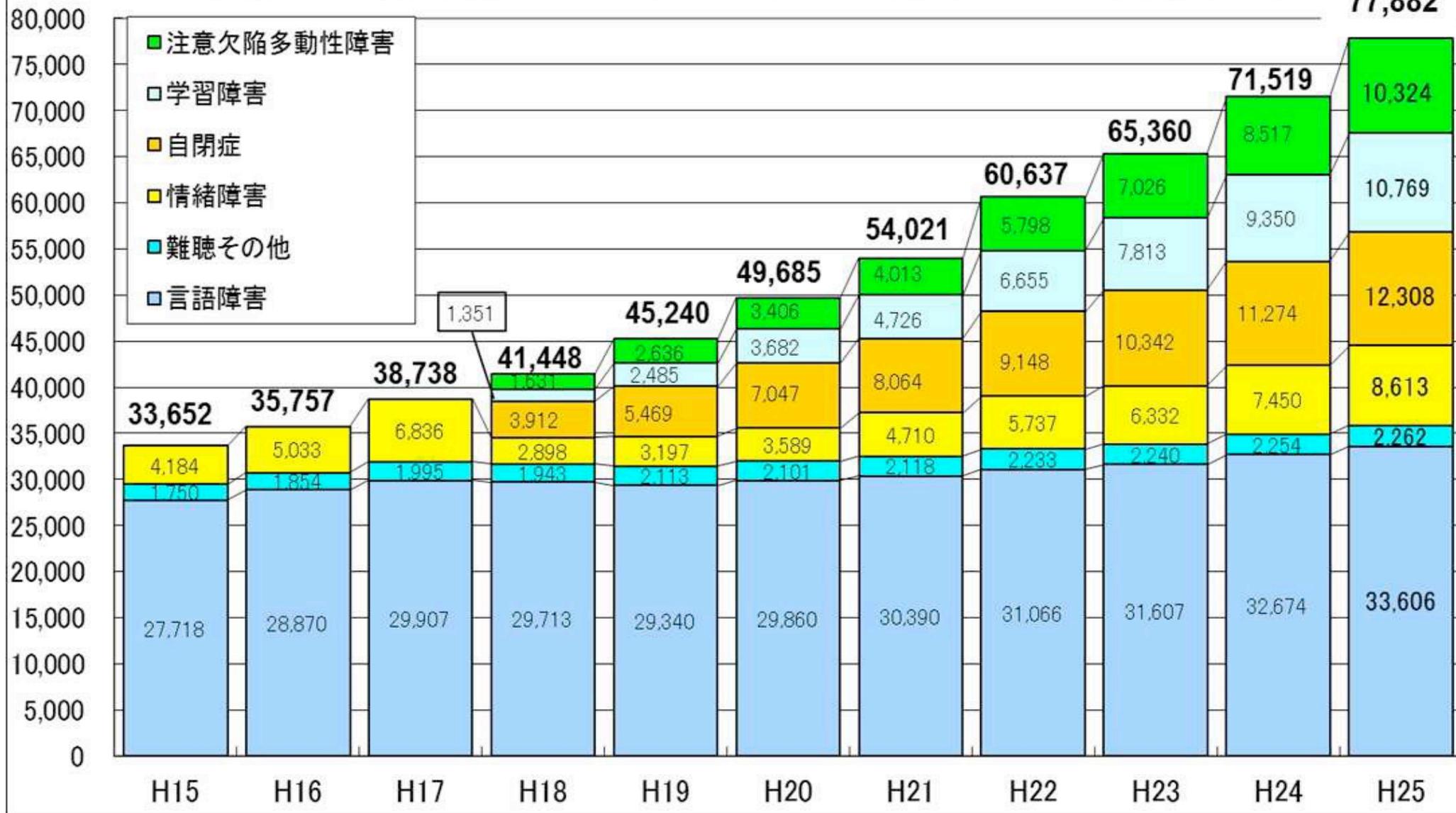
- 大阪市立大空小学校（大阪市住吉区）
2006年 開校
- 全校児童220名（特別支援の対象となる児童30名を超える）
- インクルーシブ教育
- 少人数教育
- 小規模校

少人数教育 ≠ 小規模校

3. 特別支援学級在籍者数の推移(公立小・中学校合計)



4. 通級による指導を受けている児童生徒数の推移(公立小・中学校合計)



(3) 《少人数教育のメリット》

- 生徒/生活指導キ
- 学力
- アクティブ ラーニング
- 実技指導
- 道徳

(4) 《小規模校のデメリット》

- 集団行事が制約される
 - ⇒近隣の小学校と合同で行う
- 人間関係の固定化（クラス替えができない）
 - ⇒「固定」という安定した継続的な人間関係から学ぶもの
 - クラス替えでは根本的な解決にはならない
- **多様な考え** に触れることができない（切磋琢磨できない）
 - ⇒「多様な考え」とは何か？
 - 人数が多いことが多様なことではない
- **社会性** が育ちにくい
 - ⇒人数が多い中に身を置けば社会性は育つのか？



3 現場の教員や保護者の声

(大阪府教育委員会が実施したアンケート等より)

- 《教師の指導面》
- 一人ひとりの進み具合を把握しやすく、それに合わせた指導がしやすい (96.9%)
- 子ども達との接触時間が増え、良好な人間関係が築かれる (96.3%)
- 遅れがちな児童への個別指導がしやすい (94.9%)
- 学ぶ意欲を高める工夫をしやすい (94.1%)

《児童のようす》

- 子ども同士の話し合い活動がうまくいくようになった (93.0%)
- 子ども同士のトラブルや喧嘩が減った (88.6%)

子どもを一人一人しっかり、丁寧に見てほしい！



少人数教育